

地域おこし協力隊 新しい隊員が着任しました!

ミッション Instagramを活用した 魅力発信プロジェクト

市の魅力を効果的に発信し、市外から多くの方に足を運んでもらうため、Instagramの新たな活用戦略を構築し、“見てもらえる”SNSの運用を図っていただきます。

「気になる!行ってみたい!」。世代を問わず、1人でも多くの方にそう感じてもらえるような、心引かれる楽しい投稿をしていきたいです。地域の方々との出会いを日々楽しみながら活動していきたいです。



藤田 京花さん

ミッション ベトナム人 コミュニティ構築

市で最も多い外国人国籍、ベトナム人のコミュニティづくりや相談窓口、日本語教室の開設など、生活サポートの充実を図っていただきます。

2度の来日で居住歴は5年になります。来日当初は安芸高田市の方にすぐ助けられました。今では第2の故郷です。市に恩返しをするつもりで、これまでの経験を生かし、ベトナム人の支援をしていきたいです。



ホアングエンさん

☎政策企画課 地方創生推進係 ☎お太助フォン 42-5612

「防府市「子ども文化祭」」 郡山子ども神楽団が スペシャルゲストとして出演

安芸高田市と姉妹都市の防府市は、地域の特色を生かしてさまざまな交流を行っています。このたび、伝統芸能に取り組む子どもたちの活動を披露する「子ども文化祭」が防府市で開催され、スペシャルゲストとして郡山子ども神楽団が招待されました。



鬼女の早変わりや大人数の合戦を元気いっぱいに演じました。

公演DATA

☎8月19日(土)
☎三友サルビアホール
(山口県防府市)
出演:郡山子ども神楽団
(吉田町)
演目:紅葉狩

郡山子ども神楽団は、1982年に創立され、41年の歴史があります。「神楽が大好き」な子どもたちは、その楽しさを感じながら、年齢や学年を超えて互いに切磋琢磨しています。「神楽を楽しむ」ことはもちろんのこと、人との関わりの中で「礼儀を学ぶ」ことも大切にしながら日々の練習に励んでいます。

子ども神楽団の指導を行うのは、吉田神楽団の皆さん。多くの団員は郡山子ども神楽団の出身者で、こうした人材育成が伝統の継承にもつながっています。

市内には郡山子ども神楽団の他にも、多くの子ども神楽団体が活動中。このまちの誇る神楽を通じて、未来を担う子どもたちが豊かな心を育てています。

☎商工観光課 観光係 ☎お太助フォン 47-4024

今月の 神楽 NEWS

世界に誇る安芸高田の宝、「神楽」の最新トピックをお届け!

あきたかたMeet-up

8/1(火)開催

#教育現場について語ってみる



市内小中学校の教員が「教職員の働き方改革」をテーマに、より良い教育環境の構築のための改善方法などを意見交換しました。

施設の修繕

教員の意見

子どもたちが安心して過ごせる安全な環境が、私たちの働きやすさにもつながると思います。雨漏りなど施設の老朽化で衛生的にも心配です。

市長の回答

教育環境を整える上で衛生面や安全面は特に重要です。市の財政に余裕は乏しい状況ですが、子どもに係ることで惜しむ理由は無いと思っているので現場の声を上げてもらいたいです。急ぎののであれば、補正予算を組んで対応します。

給食時の対応

教員の意見

給食時、配膳などの準備に非常に時間がかかります。給食が入ったコンテナや食器の運搬も大きな負担になっています。子どもたちの食事時間や昼休憩をしっかりと確保するため、給食配膳員を配置することはできませんか?

市長の回答

給食指導員を配置するなどして、休憩時間を確保することは必要だと考えています。また、先生にもしっかりと休憩をとって欲しいと思っています。休憩は疲労や集中力の回復に必要なことです。教育の質を上げる近道ではないかと思っています。

スクールバスの運行

教員の意見

複数校による共同運行のため下校時間後、長時間学校でバスを待っている児童がいます。子どもへの負担もありますし、教員の対応時間も発生します。改善する方法はないでしょうか?

市長の回答

スクールバスを学校ごとに運行すれば課題が改善できると思います。予算的にどのくらい必要か試算して、実現できるか検討します。



参加した教員

ミーティングに参加してみて

教職員が課題に感じていることを石丸市長に直接伝えることができ有意義でした。特に予算が伴うものなどについて、現状を伝えることができ良かったです。

☎秘書広報課 秘書広報係 ☎お太助フォン 42-5627